

シティプロモーション・スポーツ調査特別委員会 案件一覧

(令和6年1月16日開催分)

○所管事務報告 8件

部局	報告順	件名	資料番号	説明者（所管課長名等）
経営企画部	1	大田区シティプロモーション推進事業の進捗（令和5年11月）等について	5	伊藤 広聴広報課長
スポーツ・文化・国際都市部	2	東京2020大会レガシー事業 令和5年度大田区ランニング教室（第二回）の実施結果について	16	千葉 スポーツ推進課長
	3	東京2020大会レガシー事業 令和5年度大田区ランニング教室（第三回）の実施について	17	
	4	おおたランニングフェスティバル2024の実施について	18	
	5	令和6年度部活動指導業務委託事業者の募集について	19	
産業経済部	6	令和5年度大田区・品川区連携事業の実施について	13	小池 商業・観光振興担当課長
	7	令和5年度羽田空港ターミナル施設及び海外におけるインバウンド受入れの取組について	14	
	8	羽田空港に係る大田観光協会の取組について	15	

大田区シティプロモーション推進事業の進捗（令和5年11月）等について

1 大田区シティプロモーション推進事業について

シティプロモーションの推進は、新たな大田区基本構想において構想を実現するための方針の一つとして位置付けられる方向性を受け、大田区基本構想と整合性のあるシティプロモーションの推進となるよう、伝わる発信に留意し、先進事例を研究しながら引き続き取り組む。

2 大田区シティプロモーション公式サイト「ユニークおおた」及びSNSの実績

(1) サイトビュー数及びSNSフォロワー数（11月末日時点）

・専用サイト「ユニークおおた」の閲覧状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
総ビュー数	37,259	32,821	28,885	41,362	42,042	47,689	59,034	47,348

・SNSの状況（フォロワー数）

	3月末日	6月末日	7月末日	8月末日	9月末日	10月末日	11月末日
X (旧 Twitter)	2,084	2,152 (23)	2,183 (31)	2,254 (71)	2,300 (46)	2,348 (48)	2,397 (49)
Instagram	978	1,007 (10)	1,034 (27)	1,080 (46)	1,156 (76)	1,197 (41)	1,265 (68)
Facebook	712	722 (3)	724 (2)	740 (16)	750 (10)	756 (6)	765 (9)

※カッコ内は前月比。6月末日時点は3月末日時点からの月平均。小数点以下を四捨五入

(2) 発信内容

・特集記事 6本

公開日	タイトル
5月26日	5月下旬から6月上旬が見ごろ「スカシユリ」を見に羽田へ遊びに行こう！
7月14日	地ビールでカンパイ！「大田区の地ビール」を訪ねる
8月25日	「都心でキャンプ」のレア体験～大田区の宿泊キャンプ施設に行ってみよう！
10月6日	食欲の秋にとんかつを 激戦区・大田区で揚げたてとんかつを食す！
11月10日	大田区福祉施設とアーティストをつなぐ プラサート（+ART）始動！
12月8日	大田区の銭湯でととのう！サウナのある銭湯の魅力

特集記事のほか117本の記事を投稿しました。



(次頁あり)

3 「二十歳のつどい」におけるPRブース出展

- (1) 日程
令和6年1月8日（月・祝）
- (2) 内容
出席者に、区の魅力やユニークおおたのPRを行った。



4 今後の予定

「#uniqueota フォトキャンペーン 2024」の開催

- (1) 目的
区内の魅力を再発見する機会となり、ユニークおおたX（旧 Twitter）のフォロワー数を増やすとともに、各種SNS等で使用し、シティプロモーション推進の目的で活用する
- (2) 募集期間
令和6年2月1日（木）～3月13日（水）
- (3) 内容
ア 大田区で撮影した大田区ならではの魅力、お気に入りスポット等の写真をX（旧 Twitter）に投稿してもらう。
イ 写真投稿時は、指定のハッシュタグ「#uniqueota」、
「#おおたフォト」を付ける。
- (4) 賞品
抽選で10名にショッピングサイトで利用可能なギフト券
- (5) 周知方法
ア ユニークおおた
イ フォトキャンペーン専用サイト
ウ 大田区公式X及びユニークおおたX（旧 Twitter）
エ Yahoo!くらし 他



フォトキャンペーン専用サイト
（イメージ）

東京2020大会レガシー事業 令和5年度大田区ランニング教室(第二回)の実施結果について

1 実施概要

- (1) 東京2020大会開催によるスポーツへの関心の高まりを受け、気軽に取り組めるスポーツとして人気のあるランニングの普及と区民のスポーツ実施率の向上と健康増進を図るためランニング教室を実施した。
- (2) 日 時 令和5年12月2日(土) 午前10時00分～午前11時30分
(天候:晴天)
- (3) 場 所 多摩川台公園等のランニングコース
- (4) 参加人数 15名(男性7名、女性8名
30代1名、40代5名、50代3名、60代6名)
- (5) 講 師 大神田 幸子氏 (株)オーエンス所属 健康運動指導士

2 教室の内容

多摩川台公園の第一広場で、ランニングシューズの正しい履き方の説明とストレッチを行い体を動きやすい状態にし、正しいフォームで走ることができるように「姿勢・足運び・体重移動」をマスターするための指導を受け、約3kmのランニングコースを走行した。

3 参加者の感想など

「講師の説明がとてもわかりやすく、知りたかったことをたくさん教えてもらえた。」「定期的に開催してほしい。」という感想があった。



東京2020大会レガシー事業 令和5年度大田区ランニング教室(第三回)の実施について

1 目的

東京2020大会開催によるスポーツへの関心の高まりを受け、気軽に取り組めるスポーツとして人気のあるランニングの普及と区民のスポーツ実施率の向上と健康増進を図るためランニング教室を実施する。

2 概要

- (1) 日 時 令和6年2月17日(土) 午前10時30分～12時00分
- (2) 場 所 大井ホッケー競技場サブピッチ及び大井ふ頭中央海浜公園
- (3) 広 報 区報1月11・21日号、区ホームページ、ポスター掲示、チラシの配布
- (4) 募集人数 30名 (18歳以上の方)
- (5) 申込方法 電子申請もしくは電話で事前申し込み
- (6) 内 容 ランニング初心者を対象に、走り方のポイント等がわかるプログラムを提供する。
- (7) 講 師 げんき〜ず 宇野 けんたろう氏 吉本興業(株)所属
- (8) その他 小雨決行、荒天時は中止。
- (9) ランニングコース

大井ホッケー競技場サブピッチや大井ふ頭中央海浜公園などを巡る、3kmのコース。

(以下、大井ホッケー競技場サブピッチの画像)



おおたランニングフェスティバル 2024 の実施について

1 目的

東京2020大会により高まったスポーツへの関心をより一層向上させるとともに、区民がランニング・ジョギングに気軽に取り組むきっかけを作ること、区民のスポーツ実施率の向上及び健康増進を図る。

また、大田スタジアムや大井ホッケー競技場を会場とすることで、新スポーツ健康ゾーンの認知度を高めることを目的に実施する。

2 概要

- | | |
|-----------|---|
| (1) 日 時 | 令和6年2月17日(土) 午前10時から午後3時まで |
| (2) 会 場 | 大田スタジアム～大井ホッケー競技場サブピッチの周回コース |
| (3) 申込人数 | 約1,300名(定員1,500名)
(リレーマラソン約490名、ファミリーラン約490名、
ジュニアラン約40名、5kmラン約280名) |
| (4) 内 容 | <ul style="list-style-type: none">・ランニング大会は猫ひろしさんをゲストランナーに迎え、競技性がある5kmランやジュニアラン、家族で楽しみながら走るファミリーラン、仲間とチームを結成しリレー形式で走るリレーマラソンの4種目を実施する。・サブイベントは子どもが自由に遊べるキッズエリアのほか、ストラックアウト、ホッケー体験、ボッチャ、モルック、Baseball 5、スロージョギング等を実施する。また、ランニング教室も同時開催する。・応援ステージとして、ダブルダッチ、チアリーディング等を披露していただく。・運営ボランティアとして、東京2020大会時に活動したおおたウェルカムボランティアなどの方々にも従事いただく。 |
| (5) 主 催 | おおたランニングフェスティバル実行委員会、大田区 |
| (6) そ の 他 | 小雨決行、荒天時は中止 |

3 イメージ画像



ランニング大会



ストラックアウト



ボッチャ

令和6年度部活動指導業務委託事業者の募集について

1 募集理由

大田区立中学校の一部の部活動において、教員に代わって事業者等から派遣された指導者が指導・運営を行うことで専門的な技術指導と部活動マネジメントを一括で行い、更なる部活動の充実と教職員の負担軽減に繋げることができる事業者を募集する。

2 委託実施校

中学校5校

3 募集について

(1) 募集方法

公募プロポーザル方式（業者提案方式）とする。

(2) 選定方法

部活動指導業務委託事業者選定委員会において書類審査、面接審査により選定する。

(3) 選定スケジュール（予定）

	月 日	項 目
1	令和6年2月13日（火）	募集要項等の公表（大田区HP）
2	令和6年2月19日（月）	募集内容に関する質問の受付期限
3	令和6年2月22日（木）	質問に対する回答（ホームページ）
4	令和6年2月27日（火）	応募書類の提出期限
5	令和6年2月28日（水）から 令和6年3月6日（水）まで	書類審査（一次審査）
6	令和6年3月7日（木）	結果通知発送
7	令和6年3月13日（水）	提案審査（二次審査）
8	令和6年3月19日（火）	選定結果通知発送
9	令和6年5月1日（水）	部活動指導業務委託開始

令和5年度大田区・品川区連携事業の実施について

本事業は、品川区と連携し、両区への誘客及び賑わいの創出を図ることを目的として、平成22年度より実施している。

本年度は、昨年度に引き続き、東急池上線沿線（洗足池・長原・旗の台）及び荏原町で、デジタルの力を活用したスタンプラリーを実施し、回遊の向上を図る。

1 事業名称

（仮称）品川×大田交差するまちデジタルスタンプラリー
旗の台、荏原町×長原、洗足池

2 開催期間（予定）

令和6年2月23日（金・祝）から3月10日（日）

3 概要（予定）

（1）デジタルスタンプラリー

ア スマートフォン専用アプリ「MEGURUWA」を活用

イ 両区の観光スポット等、10か所を巡る。二次元コード読み取りによりスタンプ取得

ウ イベント限定ノベルティを進呈

*ノベルティ交換場所（予定）：勝海舟記念館及び info&café SQUARE（品川区荏原）等

（2）マルシェの開催

ア 日程

令和6年3月9日（土）（時間は調整中）

イ 場所

洗足池駅改札横スペース

ウ 概要

関係店舗、観光情報センターによる出張販売を実施

（3）コラボメニューの販売

両区の店舗が共同により、期間限定の商品を販売



昨年度のポスター



マルシェ会場（洗足池駅前）

4 広報（予定）

（1）両区及び同観光協会のホームページ、SNS及びデジタルサイネージ等で発信

（2）簡易パンフレットを制作し、東急池上線各駅等で配架

令和5年度羽田空港ターミナル施設及び 海外におけるインバウンド受入れの取組について

1 羽田空港ターミナル施設における取組

(1) 目的

新型コロナウイルス感染症第5類移行後のインバウンド需要回復に伴う人流の急増、
空港ターミナル関連施設の再稼働の動きを捉え、区観光情報の発信拠点を整備した。

(2) 場所

ア 第2ターミナルウェルカムセンター（4ブース）

イ 第3ターミナル東京観光情報センター内（大田区専用ブース）

*東京観光財団が平成22年度から運営

(3) 整備内容

ア 観光名所等を特徴的なパネルで紹介

イ 大田区観光情報センター及び大田観光協会の二次元コードへ誘導

ウ 動画及びグーグルマップを活用した観光名所の紹介

エ 個店・銭湯等を体験できるVRゴーグルの設置（第2ターミナルのみ）

オ スタンプとパスポート風スタンプシートを設置（第2ターミナルのみ）

カ カタカナ体験（第2ターミナルのみ）

【第2ターミナル】



ウェルカムセンター（JTBが運営）



空港近くでできる10のこと



各ブース二次元コードからグーグルマップへ
店舗・銭湯等を紹介



VRゴーグル



スタンプシート

（次項あり）

【第3ターミナル】



インパクトで誘引



観光名所動画 EAT・PLAY・LEARN・RELAX

2 海外（タイ）におけるインバウンドの受入れへの取組

(1) 経緯・概要

平成30年度以降、大田区、品川区、川崎市が連携して、羽田空港周辺自治体での一体的な観光振興を目的として、外国人観光客の一層の誘致を図る事業を展開している。

本年度は、令和元年度の訪日客数が東南アジア最多であったタイからの誘客促進を目的として、同国で開催される国内最大級の旅行博へ出展する。これにより、訪日関心層に対して、効果的に、本区の魅力発信及び認知度向上を図っていく。

(2) 旅行博「タイ国際ショナルトラベルフェア（TITF）」への出展について

ア 毎年50万人以上が来場する同国最大の旅行博

イ 運営：(株)エイチ・アイ・エスへの委託により実施

ウ 開催期間：令和6年1月25日（木）から1月28日（日）まで

エ 会場：クイーンシリキットナショナルコンベンションセンター

*バンコク最大のコンベンションセンター

オ 出展内容（予定）

各自自治体の観光ルートを掲載したチラシ配架、パネル展示、動画放映、SNSへの誘導）等により、史跡、食、銭湯等を紹介

大田区公式PRキャラクター「はねぴょん」等、各自自治体の広報媒体を活用した誘客及びノベルティ配布



過去の旅行博・ブースの様子

(3) タイ市場出展の理由

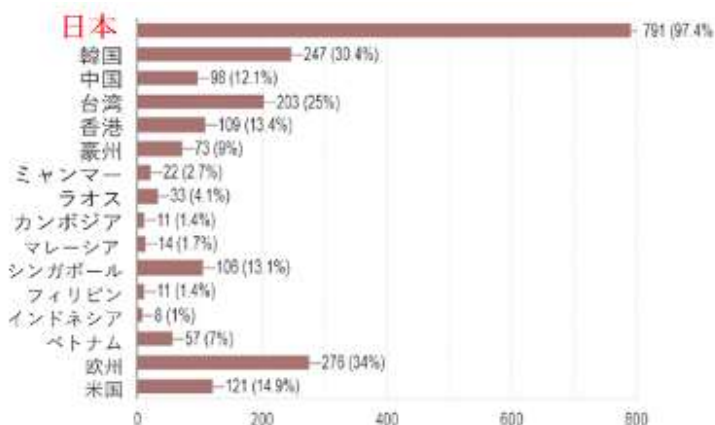
ア 日本政府観光局による推計（別表1）では、訪日客数が、韓国・台湾等には及ばないものの、東南アジアでは最多である。

別表1 訪日外客数（2023年10月推計値）

国	2019年 10月	2023年 10月	伸率 (%)	2019年 1～10月	2023年 1～10月	伸率 (%)
韓国	197,281	631,100	219.9	5,131,596	5,525,900	7.7
台湾	413,701	424,800	2.7	4,150,231	3,399,400	-18.1
中国	730,631	256,300	-64.9	8,133,209	1,854,200	-77.2
米国	153,363	211,900	38.2	1,430,370	1,677,900	17.3
タイ	145,333	124,600	-14.3	1,013,776	755,700	-25.5
ベトナム	46,510	50,400	8.4	422,553	490,000	16
フィリピン	64,690	69,200	7	466,809	479,500	2.7

イ 日本政府観光局バンコク事務所によるアンケート（別表2）では、タイ人の訪日への関心度が最も高いことから、来訪が期待できる。

別表2 在タイ旅行会社及び消費者向けアンケート（2021年9月）「国際便再開1年以内にどこに行きたいか」



ウ 令和元年におけるタイからの訪日観光客の年齢別の割合は、40代未満が約8割を占め、若年層の来訪及びSNSを活用した拡散が期待できる。

(4) 事業実施に伴う今後の展望

ア 3自治体の観光資源の認知度向上と来訪の動機付けを喚起する。

イ 大田区観光情報センターのSNS等のフォロワー増を促し、情報提供を継続する。

ウ 来場者へのアンケートにより、観光ニーズを収集し、今後の観光施策に活用する。

羽田空港に係る大田観光協会の取組について

1 はねぴょんグッズ付き限定宿泊プラン

(1) 目的

都外及び海外からの宿泊者が多いホテルと連携し、「はねぴょんデザインアメニティ付プラン」を造成する。これにより、宿泊予約の段階から大田区の魅力を発信し、大田区来訪のきっかけづくり、大田区ファンの新規開拓を図る。

(2) 概要

ア コンセプトとして、大田区が目的地でない（関心がない）利用者であっても、宿泊をきっかけに、大田区の魅力を体感できる商品3品セット（黒湯入浴剤、海苔茶漬（東京蒲田守半）、池上の忍茶（Plate Lunch Nanary））を提供する。

イ 連携ホテル

京急 EX イン 羽田

ウ 販売期間

令和5年10月16日宿泊分から

エ 販売（納品）数

150セット（当初50から追加販売中）



左から黒湯入浴剤、海苔茶漬、池上の忍茶

(3) 今後の事業展開

今回は試行として「京急 EX イン 羽田」のみで実施したが、販売状況によっては、今後、同社他店舗での販売も協議する。

また、他ホテルとの相互利益に繋がる連携事業の可能性についても検討する。

2 羽田空港見学ツアー

(1) 目的

空港ターミナル自体を観光資源の1つと捉え、区民活動団体の案内で施設内を巡る観光コースを造成する（コロナ禍前に実施していたものをリニューアル）。

区内外からの参加を見込み、参加者には、他の区内観光情報も発信することで、区内回遊の契機とする。

(2) 概要

ア 日時

令和6年1月21日（日）・2月17日（土）・3月17日（日）

各日とも①午前11時から午後0時30分

②午後2時から午後3時30分の各2回

イ 会場

羽田空港第3ターミナル及び羽田エアポートガーデン

ウ 参加者（想定）

各回30名、計180名



広報用チラシ

（次項あり）

エ コース

第3ターミナル5階(お祭り広場、展望デッキ)、各階、羽田エアポートガーデン等

オ 実施・連携団体

主催：大田・品川まちなめぐりガイドの会

協力：(一社)大田観光協会、東京国際空港ターミナル株式会社、羽田エアポートガーデン、大田区



コロナ禍前の実施状況

(3) 広報

チラシの配架・配布、大田区報2月1日号、プレスリリース、大田区及び大田観光協会のホームページ・SNSでの発信等

3 大田区外国語ボランティアガイドの活動

(1) 目的

外国語ボランティアガイドを養成する講座を開講し、羽田空港を利用するインバウンドの急増に伴い、区内回遊の促進・受入れ態勢の強化を図る。

修了者は、大田区外国語ボランティアガイドグループに所属し、区内イベントでの通訳やインバウンド向けの事業に関わっていただく。

(2) ボランティア養成講座

ア 日時

令和6年2月7・14・21・28日、3月6・13日(各水曜日) *全6回

午後1時30分から午後4時30分、

空港施設等に行く日は午後1時から午後4時30分

イ 定員

25名程度(選考あり)

*原則、英語または中国語でガイドできる方を対象

ウ 講座内容

座学：大田区のインバウンド・観光地、ガイドノウハウ等について

実習：羽田空港第3ターミナル、羽田エアポートガーデン、池上界限等で実施

エ 運営

主催：大田区外国語ボランティアガイドグループ

共催：(一社)大田観光協会

オ 広報

チラシの配架・配布、大田区報12月21日号、大田区及び大田観光協会のホームページ・SNSでの発信、GOCA(国際都市おおた協会)登録ボランティアへの情報提供等